

岐阜市立梅林中学校で防災講座を行いました

令和4年10月1日（土）、岐阜市立梅林中学校で白山小学校区に住む1～3年生64名に防災講座を行いました。梅林中学校は木曾川と長良川に挟まれた場所に位置します。

始めに、この学校も浸水被害を受け、校内に浸水深を示す標示板のある昭和51年の9.12豪雨や、伊勢湾台風について学んで頂き、その後、VRで浸水を疑似体験して水害の怖さを実感したあと、大切な命を守るための行動計画「マイ・タイムライン」の作成を行いました。VR体験では、画面上に出てくるものに触るような動きをしたり、驚いた声を出すなど、疑似体験とは思えない反応をしていました。マイ・タイムラインの作成では、ハザードマップで初めて自宅の浸水深を確認する生徒さんが多く、周りとは相談しながら自分がとるべき行動について一生懸命考えていました。

講座を通して、「VRが360度見られてリアルだった」「今まで水害を意識していなかったが、恐ろしいとわかったので、命を守る行動をしたい」などの感想がありました。

今回の防災講座が、生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

